つるさき

発行所
鶴崎神社
〒701-0304
早島町早島2220
TEL 482-0097
FAX 697-6067
URL
http://turusaki2.web.fc2.com/

竣工した参集殿（上）会議室（左）社務室・授与所（右）

参集殿が竣工

昨年三月から工事を進めて参りました参集殿建設及び社務所内を神輿庫、参拝者トイレに改修する一連の工事が旧臘十二月二十九日に完成し、一月二十六日に竣工祭を終える事ができました。

これも偏に氏子の皆様方の御協力と、赤誠溢れるご奉賛のお蔭と篤く感謝致しております。

新築致しました参集殿は、祈祷所を兼ねた会議室、職舎、社務室、授与所、応接室、倉庫を併設した複合的な建物であり、諸会合や来客の応対が椅子席に変わった事で、来客者にも大変喜ばれております。また、正月に混雑していた祈祷受付、神符守札の授与等も大人数にも対応でき、危険性も除去する事が出来ました。

そして何よりも旧社務所（職舎）が隋神門に接近して建てられていたために、境内の景観が損なわれていましたが、除却する事により、広々とした景観に様変わりし、堂々とした社殿全体を拝する事ができるようになりました。

残る工事はブロック塀撤去の跡地への玉垣設置だけとなっており、四月中には完了を予定しております。従いまして、参集殿建設事業の決算は、次号の社報にて報告させていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるところではございますが、五月の春季大祭は現在のところ予定通りに執行し、合わせて岡山県神社庁主催の「巫女体験研修」も実施の予定でございます。早期の終息を祈念致します。

早島町重要文化財に指定された鶴﨑神社本殿

御本殿が町重要文化財に指定

令和二年三月十三日付けにて鶴﨑神社本殿が早島町重要文化財に指定されました。

当社の本殿は、記録によると天文四年（1535）に屋根葺き替えを行っているのが初見である。

その後、文禄二年（1593）に高畠市正貞政が大檀那、安原備中守が願主となり八幡神社本殿と共に改築を行っている。慶長十九年（1614）には、安原備中守、主税守、和泉守が大檀那となり、屋根の葺き替えが行われている。

更に、享保四年（1719）九月に改築が行われ、現在に至っている。

重文指定に先立ち、山陽学園大学教授澁谷俊彦氏による現地調査が行われ、文化財としての価値では次の報告書が提出された。

鶴﨑神社は、児島湾干拓地のほぼ中央のかつては島であった丘陵（宮山）の南斜面に建ち豊かな水田地帯を見守るように建っている。

本殿は比較的規模が大きく、屋根、軸部、脚部の均整が取れている。屋根は正面向拝上部に縋破風（すがるはふ）を付けるのみで古来の構成を保っている。

軒も装飾（彫り物）が少ない江戸中期以前の古い様式をよく残している。組み物では軒廻りに唐様を、縁の支えに天竺様を取り入れ、実直な中に華やかさを加える抑制のきいた折衷には好感が持てる。

以上の点から、鶴﨑神社本殿は社伝にある享保四年（1719・江戸）再建という年代に合致した神社建築本来の意匠を保つ時代の優れた基本構成と意匠を持つ神社建築であり、文化財としての価値は高いと言える。

この度の町文化財指定で、歴史的価値が公に認められた事により、氏子の皆様方の祖先が創建から守り伝えて来た努力が揺るぎないものとなり、ご祭神の神威は益々高陽する事でしょう。

平成二十年に本殿移設を行ったので、間近で拝する事が出来ます。これを契機に見学をされては如何でしょう。尚、早島町教育委員会による説明立て看板は来年度以降に設置予定。

大森 茂氏が総代長に就任

総代長安原昇氏が昨年、六月十八日に逝去され、欠員となっておりましたが、九月二十二日開催の総代会に於いて、満場一致により、責任役員大森茂氏（小浜・頓行）が第九代総代長に就任されました。

総代の異動（令和2年4月1日付）

弁才天		金田		長津・畑岡	
退任	新任	退任	新任	退任	新任
今田　陸利 早島町早島二三三五	藤原　賢次 早島町早島二三四一	小郷　正廣 早島町早島二七五五ー三	坪井　徹臣 早島町早島二八二八ー三	松田　喬 早島町早島一九一六ー二	藤田　正志 早島町早島一八一四

監事の異動（令和元年9月22日付）

退任	就任
渡辺　利明（船本）	岡本　冨士夫（片田）

責任役員の異動（令和元年9月22日付）

死亡	就任
安原　昇（塩津）	渡辺　利明（船本）

お知らせ

当社の春季大祭に併せて岡山県神社庁教化委員会による第3回巫女体験を実施します。定員20名ですがあと3名の参加が可能となっておりますので、ご希望の方は下記によりお申し込み下さい。

記

1．日　時　5月17日（日）
　　9時～17時まで
2．場　所　鶴崎神社参集殿及び拝殿
3．参加費　1万円
4．資　格　15歳～40歳の女性
5．内　容　春季大祭の奉仕、作法、講義、舞の実技及び奉納
6．申　込　岡山県神社庁 086-270-2122
　　又は社務所 482-0097 まで
7．注　意　新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催の可否を4月27日に決定致します。

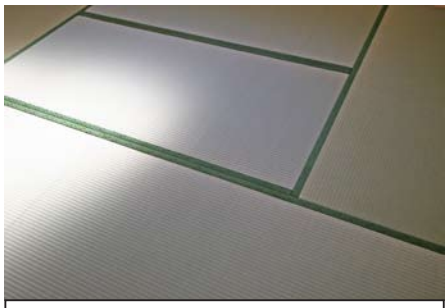
天皇陛下御即位奉祝記帳

天皇陛下の即位の礼奉祝記帳が全国の神社に於いて執り行われました。

当社に於いても10月22日～11月14日まで拝殿向拝に記帳簿を設け参拝者の方々に奉祝の記帳をいただき、神社本庁を通じ宮内庁にお届けさせていただきました。

拝殿向拝に設置した記帳所

奉納品　下記の方々から参集殿備品等の奉納をいただきました。



熊本産畳表 16.5 帖（永原耕吉）
参集殿神職、巫女更衣室、職舎用

休憩ベンチ（大森孝夫）
神輿庫前に設置

古神札納所（光栄ハウジング）
参集殿北側に設置

書画作品（佐藤翠亭）
参集殿玄関ホール

参集殿看板揮毫（佐藤翠亭）
参集殿玄関

畳 16.5 帖製作施工（板谷章二）
参集殿神職、巫女更衣室、職舎

令和最初のイ草の干支

毎年恒例となっているイ草の干支（ネズミ）を境内に展示しました。

今年のテーマは「福運・子宝・蓄財をもたらす鼠」

正月の参拝者を迎えたイ草のネズミ

掛け時計（鳥越工務店）
参集殿会議室

祭事暦

五月十六日（土）［午後七時］
八幡神社春季大祭
（露店あり）

五月十七日（日）［午前十時］
鶴﨑神社春季大祭
【供膳祭】

七月三十日（木）［午後五時］
夏越祭【輪くぐり祭】
（露店あり）

毎月一日（午前九時）月次祭

諸祈祷・出張祭の案内

◆初宮詣・交通安全・厄除・安産・家内安全・病気平癒・その他
◆地鎮祭・上棟祭・家移清祓・宅神祭・結婚式・神葬祭等

ご希望の方は前もってご連絡下さい。

祈祷／出張祭は
予 約
をお願いします。
482-0097